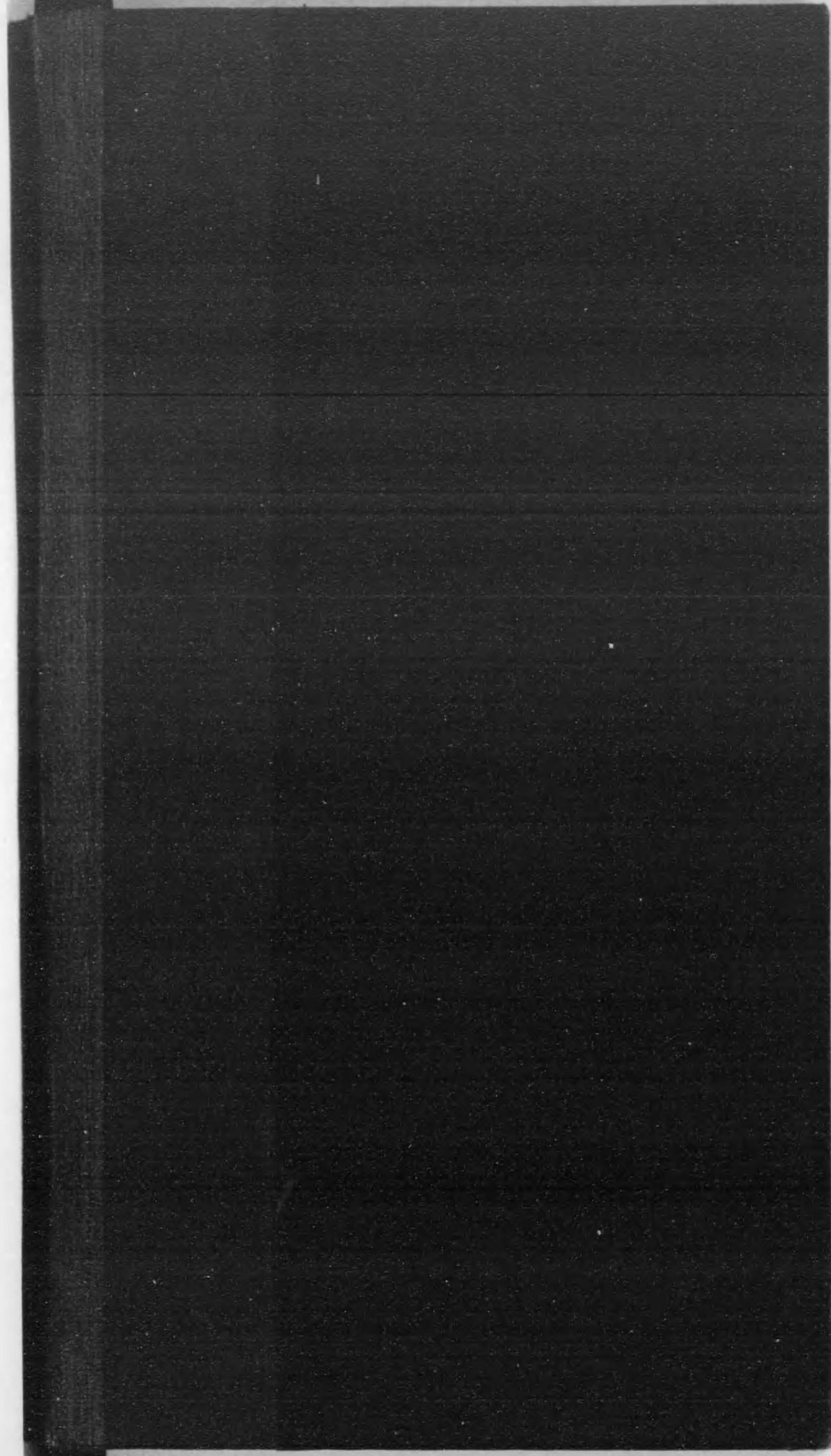




始



323-489

34971

馬場恒吾

岩堂全智

共著

英作文の訂正と

其研究

大正
12.4.19
内交

学生出版所發行

吾人は人に依る、し
たずらにけをす忽
はしがき

「Bad English は拙い英語であるが、之も比
較的な話して、英語が間違つてゐるのは算術の
答案が間違つてゐるのとは類を異にして別に断
然間違つてゐると云へるものでない、只言ひ廻
しが悪いと云ふ丈である。だから吾々が Bad
English と批難しても又夫れ以上の Bad
English もある。又、吾々が Good English と
云つても見る人に依つては Bad English だと
云ふかも知れぬ、西洋には文章の症を探がすの
を専門にしてゐる古今の文豪の文章の症ばかり
発見してゐる人もある、Kipling の英文を Bad
English だと云ふ人も少くない、之は人々の趣
好によりて人の文體を批難するのだから已を得
ぬ。

「所で茲に掲ぐる悪文の例はそんな文體なき
と云ふ六ヶしいものではなくて、只普通の事を
普通の文體で書いてあるのだが言ひ廻しが拙い
ので Bad English たるに相違はない」云々

以上は馬場恒吾氏が先年ジャバントイムス學
生號紙上に「英語の悪文の例」Bad English と
の題目の下に連載された記事の冒頭に書かれた
一節である。そして此の一節は同記事の目的を

著者曰日本文體を知らず

サズ作まの折ひと研究せは外面のみなり

内は外は英作まの正を儘正トスルイ

2. 日本は問題外

我々は日本人なり
此れはに本なり

題名をいふはつた事なり
未だ非し

我々は人内かかろ(是)はどうしてもある、
同句をいつてたしには會議なんかとも出来ん

唐人の言なり

簡単ながらも十分に説明してあるので、其記事を今回集めて作り上げた本書も亦前記の一節でその目的を明らかになし得るわけである。馬場氏の筆になる研究は斯界の新機軸であつて、それが永久に古雑誌と共に世の中から葬り去らるゝには余りに貴いものであるこの見地から、今回出版者の依頼によつて、これを蒐集し上梓することにした。

只茲に馬場氏の爲め又讀者の爲めに、加へて云つて置かねばならぬ事は第二編は補筆の任に當つた私の手に成るものである。馬場氏の書かれたものと多少取扱ひを違へて見たが要するに目的は同一である。本書の創案及大部分の執筆は馬場氏に Credit さるべきものであるが、只同氏の初志に到達さるゝ程に充分大部のものに書き上げらるゝ事が出来なかつた事情を考へて、些か潜越たるを顧みず、同氏の筆になる物に私が補充したので、別に他意のない事を明かにしておきたいと思ふ。又第一篇に於ける馬場氏の説明は余りに簡明に失する節なきにしも有らずと思つたが、それが反つて研究者にとつて大に suggestive である點が尠くないので筆者の意見の相違ある點も、同氏の筆に成るまゝに提供する事にした。そして、特に注意すべき點でありながら雑誌記事として其の性質上馬場氏が省略されてゐる點を多少補充して諸君の了解に

便ならしめんとした。幸に本篇が英文を書く人にとつて参考となり得ば著者及び編者の満足とする所である。

大正十二年三月

岩堂全智識
ヲヨフ

馬
鹿
野
郎



馬
場
氏

第一編

man and woman who had jumped into the depth from the promontory of the Gokurakuji, and handed them over to the police.

昨朝夜明前或漁夫が鎌倉沖に出たるに極楽寺鼻より投身したる青年と少女を救ひ上げ之を警察に引渡したり

目立つて悪いのは depth と云ふ字なり、こんな三面種の雑報に depth なぞ、詩的な文字を使ふのは木綿に綿を綴ぎたる如し、只 sea と平凡な字に直さなければ物にならぬ

III

Three trains collided and were derailed ~~all at once~~ at Kozu station last night.

昨夜國府津停車場にて三列車衝突し同時に脱線したり

All at once は「忽ち」と云ふ意なり、三列車同時は all at the same time とせざれば意通ぜぬ

注意。一汽車が衝突すれば大抵の場合一度に脱線なり轉覆する事は云ふ迄もない。常識本位から訂正す

るとしても、上文から all at once を全然取り去る方が簡潔となつて改善される

IV

In the eyes of the Japanese Government they are legitimate men and wives.

日本政府の目より見れば彼等は正當の夫婦也

正當な夫婦とは日本語では可笑くないが英語で云ふと可笑く聞こへる。之を they are legitimately (又は legally) married と直せば言はんご欲する處を皆んな言つて少しも可笑い所がないのである

V

A gigantic warfare to continue four days, culminating at a hand-to-hand combat around Nagoya, is being prepared.

大規模の戦闘を四日間続け最後に名古屋附近にて接戦する計畫準備中なり

XIII

There were maps and documents illustrating the communications of ancient Japan with Annam.

古代日本と安南の交通状態を示す地図書類ありたり

Communications of ancient Japan with Annam はよく間違ふ例であるが、勿論 communications between ancient Japan and Annam させねばよくない

XIV

He suffered great weakening of strength.

彼は甚だ衰弱した

體力が弱くなるは日本語で云へば可笑くないが力が弱くなるは理窟が合はぬ、體が弱くなるのは力が弱くなるのでなく力が減るのである。此文も weakening の代りに depletion (消耗) を云ふ字を使へばよい、He suffered great depletion of strength こそすればよい。

He greatly declined in health

序だから一言すれば西洋人の頭は論理的だから、日本文の論理をはづれた文章を直譯するときには自然非論理な英文が出来上る、英文としては固より悪文になる

XV

No one was allowed to ^{enter} his room.

誰れも彼の室に入る事を許されざりし

之は allow を admit を取り違へた文章である。No one was allowed to enter his room. かならずんば No one was admitted into his room か何れでもよい。見出しの様な文章では缺舌の感がある

XVI

Parents who have small children (in Tokyo) ought to be more careful.

東京で小兒を持つた親達は今少し注意する必要あり

此英文は斷じて悪い。其理由は此筆者の意は東京は危険な處であるので首府に居る親達に注意するので、田舎から幼兒を東京に送つた親達

の事を思つて居るのでない。文章も Parents in Tokyo who have small children ought to be more careful. させねば自然でない

注意。一原作の儘であると「東京に小さい子供を出してゐる親達」と云ふ意味に聞へる

XVII

It is a Japanese room of 10 mats, where the prince in his life-time used to live.

此は親王御在世中お用ひなされし十疊敷の日本間なり

The prince in his lifetime used to live の句にて life-time と live と同様の文句の出るのも悪い、live (暮らす) 恰かも此間のみで暮らしてゐられた様に聞へるのも悪い、重もに此間に居られたと云ふ意味であるから spend much of his time とでもせねばよくない、又已に此間で時間を費やすと云へば其在世中の事は云はずとも分る。In his life-time は取り除きてよい、文章は It is a Japanese room of 10-mats where the Prince used to spend much of his time とすべしである

211-212-3
— 10 —

XVIII

A State funeral was last night ordered for the burial of the late Prince Arisugawa.

故有栖川親王埋葬の爲に國葬の儀昨夜仰せ出されたり

此の文章の中に親王の薨去を思ひ出さしむる文字が三ツある。funeral (葬式)、burial (埋葬)、late (故)、一度云へば済む事を三度云ふから文章が冗漫になる、此文は the burial of the late 丈不用で A State funeral was last night ordered for Prince Arisugawa. とすべきものだ

XIX

They get disappointed and desire to come home.

彼等は失望して故郷に還らんを欲す

此は西洋人でも使う語であるが文章としては悪い、悪るい所は get と云ふ語である。They get disappointed と云へば語が俗になる。言文一致とは云へ餘り俗な語を只の叙事に

使うのは釣り合が取れぬ。get を become と直せばよい。They become disappointed and desire to come home とすれば無事だ

XX

Oriental music is not for the dance; it has advanced past that stage.

東洋の音楽は踊りに合はず爲めでない、其時代は過ぎて進歩した

音楽も昔は只踊る調子を取る爲めにあつたかもしれぬが今は進歩して其時代は過ぎ通り越したと云ふ通り越したといふ所に念を入れてpastと云ふ字を使つたのであるが之れでも意味は通ずるが念が入り過ぎて重も苦るしい只軽らくbeyond とした方がよい。即ち Oriental music is not for the dance; it has advanced beyond that stage. とすればよい

XXI

One desires to run and shout for the purpose of merely giving vent to one's pent-up energy.

人は其鬱勃たる元氣を發散せしむる爲めに走つたり叫んだりしたく思ふ

此文の for the purpose of merely (只かくせんが爲めに)は今少しく上手に云ふ方がある、之の代りに just to を入れて One desires to run and shout just to give vent to one's pent-up energy. とする方がよい

XXII

Farmers are joyfully reaping their harvests.

百姓は愉快相に其收穫を刈り入れてゐる

Reap the harvest と云ふのは聖書にも出てゐる熟語だが、reap と云ふのは因果應報を享けるの「享ける」と云ふ哲學的な意味がある。此文章が悪い點は全體の文が只百姓が働いてゐる叙事文であるのに斯の如き哲學めいた連想を起さす様な文字を使うのが悪い。reap の代りに gather と平凡な字を使つたらよい。Farmers are joyfully gathering their harvests. でよい

注意。—Gathering と同様に taking in を用ゐてもよい

和名新セケロ良の
内即は何右?

馬場
果ふんの集ふ所也

XXIII

All hopes were given up for the recovery of Prince K— yesterday afternoon.

K 公病氣恢復は昨日午後全く絶望させられたり

此文章は悪い所が多い。Hope を複数にしたのも悪い、give up を云ふ字は死ぬる時に give up the soul (魂を捨てる)即ち「死ぬる」なき、云ふ語だから悪い、只 abandon「捨てる」を云ふ語の方がよい、又 all hopes were given up を續けるのも面白くない、文章の頭の方が軽るすぎて平均が取れぬ様に變に感ぜられる、そして All hope for the recovery of Prince K— was abandoned yesterday をすべきだ

XXIV

Sunday (she) with two of her girl friends went to see the athletic meeting of Waseda University.

日曜には彼女は其女友達二人と早稲田運動會を見に往つた

極めて些少の差だけれき she を went の前に置かぬと口調の悪い事夥だしい。即ち Sunday with two of her girl friends she went to see the athletic meeting of Waseda University. をすべしだ、二つの文章を音讀して較べて見れば善悪がよく分る

XXV

The reading of novels made her a melancholy girl.

小説を読んだので憂鬱な娘になつた

Made her a melancholy girl は冗長だ、Made her melancholy でよい、之れでは年寄か若い娘か分らぬならば made the girl melancholy をすべしだ

XXVI

The organizing meeting was held at the Tokyo Chamber of Commerce

yestereay, when there were 63 men
present.

創立會が昨日東京商業會議所で開かれ
六十三名出席したり

There were 63 men present と普通に云は
ぬではないが 63 were present とした方がご
んなに簡單明瞭であるか分らない、The orga-
nizing meeting was held at the Tokyo
Chamber of Commerce yesterday, when 63
were present. とすべしだ。men は略しても
此文は株式會社創立の事に関する記事の一分で
あるから men だと言ふ事は分るのである

XXVII

As soon as the operation was begun,
the young patient screamed and asked
to be spared from the excruciating
pain (she felt in her body.)

手術が始まるや否や此若い病人は叫び
出して體内の激しい苦しみを許るして呉
れと頼んだ

手術が痛いからよして呉れと言ふ意味であ

る、痛いのは固より身體に感じるのは分り切つ
た話だから she felt in her body (體内に感
じた) と云ふは全く不用である。As soon as
the operation was begun, the young patient
screamed and asked to be spared from the
excruciating pain. としても何等意味の減する
所はない

XXVIII

The railway traffic between Ka-
ruizawa and Yokokawa on the
Shinetsu line was entirely blocked
Monday night as the result of a
serious accident that befell a freight
train.

貨物列車に起つた重大な出来事の爲め
に信越線輕井澤横川間の鐵道は月曜夜全
く不通となれり

befell は頭上に落ち來つたと言ふ極めて文學
的な字である、何にも貨物列車に過失があつて
もそんなに重々しい字を使はなくてよい、此所
は只軽く a serious accident to a freight
train とすればよい、文章の外の處は無事であ
る

XXIX

The auxiliary engine then crushed two freight cars in its front and made the head engine derail.

其時補助機關車が其前の貨車二輛を粉碎し先頭の機關車を脱線せしめた

此文には悪い處が二つある。第一の點は two freight cars in its front(其前面にある貨車二輛)の前面と云ふのは可笑しい、前面には相違ないが先へ進んでゐる車の事だから in its front の代りに ahead とすべきだ。又 made the head engine derail も先頭の機關車を脱線せしめたと云ふのを直譯したら此外に云ひ様はないが之が所謂直譯英文で普通なら rushed the head engine from the track.「線路から先頭機關車を突出した」とすべき所だ、こうしなければ文章が生きぬ。全體の文は The auxiliary engine then crushed two freight cars ahead and rushed the head engine from the track とすべきである

XXX

He ^{was} is born with a beautiful face, on account of which he has been popular in fashionable quarters.

彼は美しき顔を以て生れた男だから花柳社會で人望があつた

彼が美しい顔をしてゐるのは現在でも生れたのは幾年の前だから He was born とせねばよくない、只此文が悪い

XXXI

The land law and discriminative treatment were against the existing treaty.

土地法案 及差別的待遇は現行條約に反せり

Were against the existing treaty は現行條約に反せりと云ふ意味を傳へるのに相違ないが此の前に treatment (取扱) と云ふ字があるから treatment against the treaty (條約に對する手段)と云ふ心持が浮んで來る様である、此は against と云ふ字が餘り語氣が迫てゐるから、此

の代りに in violation of(に違犯して)と云ふ句
を入れるとよい。即ち the land law and dis-
criminative treatment were in violation of
the existing treaty とすべきだ

XXXII

The death is announced of Mrs. Kato,
the sad event taking place at her
residence in Kojimachi yesterday.

加藤夫人は昨日麹町の邸宅にて逝去せ
られたり

之は加藤夫人が昨日麹町の自邸に於て死去せ
り云ふ事を新聞の雑報體に書いたもので、
The death is announced (死が發表せられた)
はつまり died (死んだ) と云ふ事を氣取つて
書いたにすぎぬ、此文で悪い所は The sad
event (悲しき出来事即ち死) taking place (起
る) 丈は不用の文字である、The death is an-
nounced of Mrs. Kato at her residence in
Kojimachi yesterday で澤山だ

XXXIII

The railway goes through central
China for the length of 400 miles.

此鐵道は四百哩の間支那中部を横斷す
る

四百哩の間は支那中斷になる云ふ意味を力
強く云ふ爲めに for the length of と云つたの
かもしれぬ the length of を取り除いて The
railway goes through Central China for 400
miles. としても同じ意味が通ずるので簡潔な丈
此方がよい

XXXIV

She is now quickly recovering.

彼女は日増に快方に向つてゐる

こんな場合には quickly とは云はずに rapid-
ly と云ふべきものである。同じく速かにと云
ふ字だけれども quickly と云つては今直ぐと
云ふ様に聞へてよくない。即ち She is now
rapidly recovering と云ふべきだ

ああぬむらねむらね

オ
天
三
い
く
た
ん

XXXV

The fire did a partial damage to the house.

火事は此の家の一部分の損害を與へた
に

一部分の損害を云ふのは可笑い。損害は二分の一でも四分の一でも矢張損害である。a partial damage を云ふのは無意義だ、筆者の心では家の一部分に損害を與へたを云ふ意味かもしれぬそれなら The fire damaged a part of the house をせねばならぬ。然し之も餘りよい英文ではない。損害なら家全部を焼たのでなく一部を焼たのにきまつてゐる。The fire did some damage to the house が一番恰當である

XXXVI

The charcoal fire enkindled the clothes hung near for drying.

炭火が干かす爲めに近くに掛けてあつた衣物に焚へ付いた

Enkindled は火の付く事を云ふのであるから火を云ふ意味が含まれてゐる。火を二度云ふ

のは重複であつて面白くない。火の衣物に付いたを云ふ事を火が衣物に焚へ付いたと云ふ云ふ様なものである。enkindle の代りに只付くを云ふ catch (caught) を云ふ字を使へばよい。即ち The charcoal fire caught the clothes hung near for drying でよい

XXXVII

The party was going to the diplomatic question for the purpose of causing a split in the Cabinet.

此政黨は内閣員間に分裂を起さしむる爲めに外交問題の助けを借らんこす

外交問題の助けを借らんこすを云ふ意味で going to the diplomatic question を云て悪い事はないが此の代りに going to diplomatic discussion (外交上の議論をする) を云つた方が全體の文章がスラスラとしてよい。即ち The party was going into diplomatic discussion for the purpose of causing a split in the Cabinet. をした方がよい

XXXVIII

The method of fishing now allowed in Karafuto is that of trawlers, which to start is beyond the means of the fishermen.

樺太で今許されてゐる漁業の方法は曳網トロール船を使用するものなるが、之を始めるには漁夫の資力が足らぬ

Which は曳網業を受けて居るに同時に to start の目的になつて居るので which to start は語呂が悪い、to start which とした方がよい 全體は The method of fishing now allowed in Karafuto is that of trawlers, to start which is beyond the means of the fishermen とすべしだ

XXXIX

The trawlers catch salmon and sardines in large scale.

曳網船はサケやイワシを大仕掛で獲る

In large scale は on a large scale とせねば「大仕掛」と云ふ意味にならぬ、しかし魚を大

掛に取るに云ふのは日本語では普通に聞へても英語では變だ。scale と云へば取る方法が大きいといふ意味になるが實際は一網に澤山取るに云ふ事なので、それなら其様に The trawlers catch salmon and sardines in large quantities とした方が無理かなくてよい

XL

The fishermen will starve and leave the is'and desolate.

漁夫は餓へて此島を荒廢に歸せしむべし

意味が何んもなく弱い、之なれば漁夫は島に止まつて餓へ死ぬるか然らずんば島を去るのみだに云ふ事にした方が文章が活きる。それには and を or に代へればよい即ち The fishermen will starve or leave the island desolate. とする

XLI

Mr. Spieden is one of the very few Americans who were members of Commodore Perry's Expedition to Japan and who are still living.

スピーデン氏はベルリ提督の日本遠征の
隊員たり今尚生存してゐる極少数の米人
の一人なり

此文章の悪い所は第一ベルリ隊員が米人であ
る事は云はなくつても分つてゐる、第二 who
are still living もまづい、Survivors 生残りの
人云ふ字があるのを使へばよい。即ち Mr.
Spieden is one of the very few survivors of
Commodore Perry's Expedition to Japan.
みんなに簡潔でよいかもしれぬ

XLII

The priestess took the woman to a
backyard and stripped her of clothes.

尼様は女を裏庭に連れて行つて衣物を
脱がした *after this she enters*

女の衣物を脱がす云ふのは *her* stripped off
her clothes した方がよい、文章の構造が簡
単になるからである

XLIII

The Doshi-kai held general meeting
of its standing commissioners and
investigation committee yesterday.

同志會は昨日其常務委員調査委員總會
を開きたり

同志會が委員會を開いた云ふよりは同志會
の委員が集つた云ふ方が矢張文章の構造が簡
単でよい。The standing commissioners and
investigation committee of the Doshikai
held a general meeting yesterday. こそすべしだ

XLIV

Princess A. is very weak on account
of the vigils she kept for several
days past.

A親王妃は過去數日間徹夜看護なされ
た爲め御疲勞甚し

Vigil は寝る時に寝ずして起きて居る事なれ
ば必ずしも看護に限らずお通夜にも或は只起き

てゐる事にも使ふ、且一時間でも二時間でも起きてゐる時でも vigil を云へる。只 vigil では意味が弱い long vigils を云へば殆ど徹夜を云ふ意味になる。又 for several days past を for days とかへても意味は減せぬ。前後の関係で for days を云つても for several days past である事は分る。だから此文は Princess A. is very weak on account of the long vigils she kept for days. (幾日も徹夜したので痺れてゐる) とした方が何の位簡潔に分らぬ

XLV

A drizzling rain began to fall when the procession left Shimbashi for Kasumigaseki.

行列が新橋を出て霞が関に向つた時雨がシトシト降り出した

Drizzling はシトシトなり。扱 A drizzling rain began to fall (雨が降出す) とは如何にも小學校の生徒が文法通りに書いた文章の様に見へる。began to fall の to fall 丈は不用で A drizzling rain began just as the procession left Shimbashi for Kasumigaseki. とした方

此の when

がよい。此の中の when を just as にしたのも began to fall when.....が余り文法臭いから just as に代へぬ普通の英語にならぬからである

XLVI

The streets were lined with a thick mass of silent crowds.

従来には沈黙せる群集の大集團が列んでゐた

此文では crowds を云ふ字が悪るい。thick mass (厚い集團) で群集を云ふ意味は含まれてゐるから crowds を云ふ字が来ると同じ事を二度聞かされる様な心持がする、のみならず silent crowds 沈黙せる群集を云ふよりは silent people (沈黙せる人) を云つた方が情が深い。全體の文章は The streets were lined with a thick mass of silent people. とした方がよい

XLVII

The procession was the most solemnly impressive one.

行列は非常に崇嚴に感慨を起させるのであつた

この「沈黙せる」日本の知識人の不足を云ふ

堂々とした馬車の特が、本物のスライダス

問題は譯文の様な日本語がよいか悪いかを云ふ事になる。此んな日本語を好きな人はこんな英文も好きだを云ふかもしれぬ。譯文の方を云つても「起させるものであつた」を云ふよりは「起させた」を云ふ方が簡單明瞭である。「崇嚴に感慨を起さる」を云へば何だか六ヶ敷い感慨の仕方である。それよりは只崇嚴であつて感慨深しを云つた方が同じ事を云ふのでも意味が平易に通じる。同じ理由で英文の方も solemnly impressive なぎはよくない solemn and impressive をしたらよい。the most solemn and impressive one の the を one を除いて most solemn and impressive を只の形容の語にした方がよい。原文を直すに The procession was most solemn and impressive. となる

XLVIII

Help one another to progress and prosper.

お互に進歩したり繁盛する様に助けよ

日本語では之より外に云ひ表はし方はない様であるが英文の方は何處もなく文章がだらしない。Help も progress も prosper も動詞許

り澤山あつて名詞がないからである。最後の prosper を prosperity (繁榮) を云ふ名詞に直すに全體の文章が生きて来る。即ち Help one another to progress and prosperity. をすれば progress も名詞となつて(お互を助け合つて進歩繁榮の境に至らしめよ) を云ふ男らしい文章になる。help も其前には只助けるを云ふ意味であつたのが今度は手を取つて引張つて行くを云ふ意味になる

XLIX

One's gain is the other's loss.

甲の得は乙の損なり

On one hand; on the other. (一方には; 又一方には) をよく對句に用ゆる故本文の様なのもよさそうなものだが。併しよくない。one another を成句があるから the other の代りに another を云はねばならぬ。One's gain is another's loss. でなくてはならぬ。

L

Enso had a burn in the centre of his crown.

圓窓は腦天の眞中に火傷があつた

禿頭の眞中に火傷の怪我をした可笑味を云ふ積りで crown (腦天) を云ふ字を使つたのだが少し凝り過ぎて頭 (あたま) を云ふ考へが少時起らぬ、crown は冠りだから何の意味だらうかと考へる氣味になる、crown の代りに head を云ふ字を使つた方がよい

LI

She sat smoking from a tiny bamboo pipe.

女は小さな煙管を吹かしてゐた

煙管から烟を口に吸ひ込むのだから from a bamboo pipe を云ふても差支ない様に思はれるが smoke a pipe を云へばパイプに煙草を入れて吸ふものゝ世界中誰れでも知つてゐる事だから from なぎ、註譯は入らぬ。只 she sat

smoking a tiny bamboo pipe でよい

LII

The party should be given a definite policy.

此黨派に一定の主義を持たしめざるべからず

主義のない政黨に主義を與へるのだから本文の様に云ひ度い處だが、英語としては弱い、The party should have a definite policy. 一定の主義を持つべきものなりとした方がよい、should be given を should have と比較するに後者の方が語氣が強いからである

LIII

The demands that the Government made China accept, were as follows :

政府が支那をして承諾せしめし要求は次の如し

政府が支那をして承諾せしめしを云ふのは日本文にしてもギクギクしてよくない、それより

前文、すか、可+シ
日本が提出し支那が承諾したる要求は左の如し
と云つた方がスラスラとしてゐる、英文では
The demands that the Government made
and China accepted, were as follows: とし
た方がよい

LIV

The British Government decided to
take the policy of the "open door"
in the matter of making loans to
China.

支那に金を借す事に関しては英國政府
は門戸開放主義を採る事に決せり

主義を採るを take the policy はよくない、
adopt the policy がよい、adopt は採用すと
云ふ意味が勝つてゐるからである

LV

Nobody will deny the service he
has done to the State.

誰も彼が國家に盡くした功績ある事を
否定せぬだらう

國家に盡くしたと云へば he has done と云
ひ度い様な氣がするが英語では his services to
the State (國家に對する功績) 丈で意を盡くし
てゐる、Nodody will deny his services to
the State. の方が何の位簡短明瞭でよいか分
らぬ

LVI

The Minister of Education deliver-
ed a speech in the main similar to
that addressed to the Shintoists.

文部大臣は大體神道家に述べたと同様
な演説をした

Similar の居所が悪るい。A speech in the
main similar とすれば similar に来るまで in
the main の意味が明瞭でない、similar in the
main としなければならぬ

LVII

The election of Mr. Mitchel to the
mayoralty of New York constitutes a
severe defeat of Tammany.

ミツチエル氏が紐育市長の職に選舉さ
れたる事はタマニー派の大敗北である

Constitutes ミ云ふ字を使つたのは洒落れた積りだが其洒落た積りがよくない。木綿の衣物に錦をあしらつた様で釣り合はぬ。constitutes の代りに只 is ミして The election of Mr. Mitchel to the mayoralty of New York is a severe defeat of Tammany. ミした方が無事だ

LVIII

She was dressed up for travel in the other world.

女はあの世に行く旅装束をしてゐた(死ぬる爲め也)

All dressed up の all (凡て) は只語氣を強める爲め、up も同様にて、頭の先きから足の先きまで着飾つた事を云ふ意味だが、死装束は只死ぬる覺悟を見せる程度のもので特に着飾るミ云ふ事に力を入れるのは筋違ひ見當違ひである。茲は all ミ up を除いて只 dress ミした方がよい。即ち She was dressed for travel in the other world.

注意。—Are you going to get dressed up for the party to-night? (今晚の宴會には君は正裝するつもりか) の様な場合 dress up は男子の場合だと燕尾服を着て盛裝する事を云ふのである。この例から考へると dress up のほんとの意味が明かになる

LIX

He is not yet identified.

男はまだ身元不詳なり

Is not yet は悪い。身元が分つてゐないミ云ふよりは身元が分らぬミ云つた方がよい。 He has not yet been identified の方がよい

LX

A man was found dead in Uyeno Park yesterday, apparently by swallowing sulphuric acid.

昨日 上野公園で男が死んでゐた、硫酸を呑んだ形跡がある

此の文章の by swallowing sulphuric acid は可笑しい。死人が硫酸を口にくゝんでゐるか如く聞へる。硫酸を呑んだのは死ぬる前であ

る、だから having swallowed させねばならぬ。
全文は A man was found dead in Uyeno
Park yesterday, apparently having swallow-
ed sulphuric acid. なる

LXI

Mt. Asama made a terrible erup-
tion this morning at 8.

今朝八時に淺間に大爆發ありたり

Made (なした) 云へば爆發を製造したかの
如く聞へる。爆發があつた云ふ丈けなら Mt.
Asama had a terrible explosion this morn-
ing at 8. だよ

LXII

The state forest nearby took fire
and are burning with a terrific force.

近傍の國有山林に火か付いて恐ろしい
力で焼けてゐる

With a terrific force 云へば恐ろしい力だ
が大砲の丸が破裂するまか云ふ場合なら恐ろ

しい力云つてもよいが、山林が焼けるのに
with a terrific force 云へば可笑しい。只猛
烈に焼けてゐる云ふ丈だから are burning
furiously だよ

LXIII

The people of Nagoya were enthusi-
astic in seeing the aeroplane flights.

名古屋の人は飛行機の飛行を見て熱狂
した

In seeing が悪るい。何々を見て感心する
云ふ事は日本人の頭に成句になつてゐるが見
ないで感心するものはない。飛行に感心した
云へば、大抵見た云ふ事になる。The people
of Nagoya were enthusiastic over the aero-
plane flights. だよ

LXIV

The burglar forced the family to
pay seventeen yen.

盜賊は家の人に十七圓無理に出さした

day ミ云ふのは何か仕事をしてやつて、其報酬として拂ふのであつて、盜賊の様に只で物を取るのを pay ミ云ふのは耳障りである、give (與へる) ミ云ふのが相應だ、自分を取るのだから give him ミする、即ち The burglar forced the family to give him seventeen yen.

LXV

The sound of firing of machine guns and rifles reached the city of Shanghai.

小銃機關砲を打つ音が上海の市中に達した

文典から云つても理屈から云つても音が市中に達するミ云ふのは間違ではないが、何んさなく reached the city ミ云ふ處が變んに聞へる、余り固過ぎる様だ、只通俗に音か上海で聞へたミ云ふ方が自然でよい、The sound of firing of machine guns and rifles was heard in Shanghai ミ云ふべき所である

LXVI

Both sides were apparently endeav-

ouring to avoid the flying of shells to the foreign concessions.

兩方〔軍〕は砲彈が外國居留地に飛ぶのを避けるに勉めたるものゝ如し

丸の飛ぶのを避けるミ云へば自分の方に飛んで來るのを避けるミ云ふ氣分がする、出所の意味は丸を外國居留地に遣らない様にするミ云ふ事であるから flying ミ云ふ丸を主にした字を使ふのが間違の元である、丸を送らぬ様にするミ人間の方を主として書けば意味の混雜する事がなくなる、故に此文は Both sides were apparently endeavouring to avoid sending shells into the foreign concessions. ミすべきだ

LXVII

Several bullets arrived in the garden of the residence of a Japanese.

數個の小銃彈は日本人の住宅の庭園に來た

來たミ云へば arrive (到着する) ミ云ふ字を使つてもよい様であるが矢張無生物の彈丸の事

を云ふのだから只 fall (落ちる)を云ふ字を使う方が相應で全文は Several bullets fell in the garden of the residence of a Japanese' とした方がよい

LXVIII

Three hundred Chinese students, hailing from Kiangsi Province, now in Tokyo, assembled at the Seifutei, Ushigome, yesterday, to discuss the course of action they should take in connection with the revolutionary outbreak.

在東京の江西省出身の支那學生三百名は昨日牛込清風亭に集まり革命勃發に關し自分等の取るべき方針を議したり

此文章の疵は不用の文字が多くて冗漫な處にある。1. Hailing (出身) は不用だ只 from Kiangsi province で江西省から來てゐるを分る。2. now in Tokyo も不用だ、東京で會をすれば東京に居るのは明かだ。3. The course of action のof action 丈不用だ、The course

they should take を云へば自分等の方針を分る、全文は Three hundred Chinese students, from Kiangsi Province, assembled at the Seifutei, Ushigome, yesterday, to discuss the course they should take in connection with the revolutionary outbreak. となる

LXIX

The total mileage of the Government Railways open to traffic is 5000 miles.

運輸開通したる官有鐵道の總哩數は五千哩なり

此日本文を直譯すればこの英文になるのだが初めから英文で書けば mileage を云ふ字は使はぬ。只延長 length を云ふ字を使うのが自然だ。故に The total length of the Government Railways open to traffic is 5,000 miles. の方がよい

LXX

A glance at the map shows this

country fairly covered with a network of the steel lines.

此の地図を一目見れば此國が鋼鐵の線「鐵道」の網を以て掩はれてゐる事が分る

A net-work of the steel lines は鐵道の網を形容して云ふ事であらうが之を a net-work of steel 鋼鐵の網とした方が何の位簡單で力があつてよいか分らぬ。A glance at the map shows this country fairly covered with a net-work of steel. みるべきである

LXXI

We want to try some walk in the mountain region.

吾人は山岳地方を歩いて行かうと思ふ

Want と云ふ語は俗で新聞や文章に書く時は wish の方がよい。try some walk (少し歩行へ) と云へば或る道を試みて見ると思ふ様に思はれるから寧ろ平凡に take walks (散歩する) とした方がよい。原文は We wish to take walks in the mountain region. なる

第二篇

LXXII

Prince Arthur of Connaught's visit to Japan is nothing but a solid continuity that holds together the Land of Rising Sun with the greatest naval power in the world.

コンノート殿下の日本御來遊は日出の國を世界の最大海軍國に結びつける強い連鎖に外ならない

此の文で訂正を要するのは第一に continuity である。此の字は動作の繼續される場合等には用ゐられるが本例の様に連結する意味には用ゐない。a solid tie とか bond、或は union を云ふ様な字に改めねばならぬ。次ぎに visit が tie とか bond であるを云ふ事は日本語では大して不合理には聞えないかも知れないが英文では變に聞へる。a mark of (...の標) を云ふ様な文句を補ふ必要がある。次ぎの様に改める文が生きてくる

Prince Arthur Connaught's visit to Japan is nothing but an expression of that solid

friendship that holds Japan with the greatest naval power in the world.

LXXIII

On the 4th at 10. a.m. two Russian soldiers broke into the office of the Ishido Shoten, and shooting Proprietor Giichi and the servants of the firm who were in bed in the next room, made off with the cash.

四日午前 十時石戸商店へ露兵二名押入り主人義一を射撃し隣室に臥し居たる雇人等を撃ち現金を持去れり

一讀して巧妙な譯文でない事が直ぐ感付かれるが、それかき云つて別に文法上に缺陷はない要するに充分に眞意の了解出來てゐない單語を使用した爲に結果が思はしくなくなつたのである。Proprietor Giichi としたのは原文の忠實の譯であるが、英文では姓なくして名丈け用ゐる事は普通でないから、全姓名を書く必要がある。次ぎに Proprietor は「その店の持主」と云ふ意味で定冠詞を附して名前の後に置くのが

いゝ、従つて servants の次ぎの of the firm は略しても、自ら明瞭なるわけである。それから汽車の時間割の様に時間を簡略に表はす場合の外には普通用ゐない a. m. や p. m. の文字を改め、それに従つて構文を變へて、大體次ぎの様にすると文が美しくなつてくる

On the morning of the 4th, at 10 o'clock, two Russian soldiers broke into the office of the Ishido Shoten and shooting Giichi Ishido, the proprietor, and the employes (servants) who were in bed in the next room, made off with the cash.

LXXIV

When the singing was finished the principal solemnly read the Imperial Rescript on Education. After the ceremony three hearty "Banzais", which seemed to rend the very skies and shake the earth, were given for the Emperor and for our school.

唱歌の終りたる後 校長は嚴な口調で教育勅語を棒讀した。式終了後天も破け地

地も揺けんばかりの聲にて天皇陛下を母
校の熱誠なる萬歳を三唱せり

此の英文の難は漢文調の誇大的の比喻を其儘
譯出して rend the very skies and shake the
earth と云つた處にある。この誇張的の云ひ方
は日本文でこそ耳慣れてゐて左程異様に聞えな
いが英米人の耳には如何にも行々々々しく聞え
る。こんな漢文調を譯出する事が文の調子を強
める爲めであるとするれば、見當外れの事であつ
て、文に色彩を加へる目的であるとするればその
結果は反つて豫期に反してゐる。漢文の比喻を
直譯して英語に調和よく當て嵌るものもあるが
如何様のものが英文と調和がされて、みんなも
のが調和が取れないか云ふ事は相當六ヶ敷い
問題であるから、普通の安全策としてはそんな
ものに手を染めない事である。本例の如きはこ
の一節を省いて同意味を表はす hearty 丈けで
譯して置く方がその位文に力が添つてくるか知
れない。文の力は多くの場合單純な云ひ表はし
方を用ゐる事にある事は留意すべき事である。
即ち上文は他の二三の點をも改めて次ぎの如く
譯する事にする

Following the singing the principal
solemnly read the Imperial Rescript on

Education. After ceremony three hearty
“Banzais” were given for the Emperor and
our school.

LXXV

An automobile with two passengers,
while on the way to Kanda from the
Yoshiwara, ran against a goods train
at the Zenyoji railway crossing, the
gate being left open. As a conse-
quence it was destroyed, and the driver
and the passengers were severely
wounded. The cause is attributed to
the watchman's negligence.

二名の乗客を載せたる自動車吉原より
神田への歸途善養寺の鐵道線路踏切りに
て柵の開放されるたる爲め貨物列車と衝
突せり、その結果車は破損し運轉手及乗客
は重傷を負へり、原因は踏切番人の怠慢に
ありとさる

此の文で特に目につくのは as a consequence
の文句である。日本文を正直に譯した爲めにこ
の冗長な文句が用ゐられたのである。「車が破

後キニ
著者
「エロケク」

損した」を云へば、その衝突の結果であるのは云はないでも解つてゐる。それから consequence の次ぎの it は何物を表はすのか明らかでない、不注意な用法の結果 gate を指すのか railway crossing を指すのか又は goods train 或は automobile を云ふのかサツパリ解らない。これは自動車を云ふのであるから、the automobile を云ふか又は同じ字の使用を避ける爲め the car を云へば文意がハッキリしてくるし又調子も調つてくる。The cause はその椿事の原因を云ふ意味で云つたのであるが、さうも此處に使ふには餘りに行々し過ぎる觀がある。既に前に the gate being left をあるので、椿事の原因は大體了解出来てゐるから、今更「原因」は斯々持ち出す程の事もない。番人の落度云ふ事を云ひたいとすれば cause 等云はないで、The watchman is held responsible for the accident を簡単に云つた方がよい

LXXVI

Theatre Gossip:—The actresses of the Imperial Theatre have become somewhat emaciated by the summer

heat this year. Miss Ritsuko Mori is especially thin which adds much to her stage appearance. Had her mouth become smaller also she would certainly be a phantom of delight.

劇界評判記——今年の暑さで帝國劇場の女優連も幾分夏瘦せがしたそうである、殊に森律子嬢はゲツソリしたので舞臺の様子がグツトよくなつた。ついでに口迄小さくなつたら眞に綺麗になる事だらう

此れは若い student が新聞か雑誌に出て居た雑筆を英譯したものである。文の上には別に訂正すべき點もないが、この英文を例に引いたのは、邦文と英文との間にある相違の點を指摘する爲めである。日本人は人の個人的批評をする事が平氣である。即ち本例の如く森嬢の口が大きいと小さくなれば綺麗になるだらう等と極めて解放的にいつてのける。英米人は決して公表的の文字に個人的の批評をしない、殊に婦人に對して禮義を重んずる紳士として、婦人の容貌とか、様子に付いて悪い意味の批評をする事は bad taste とされてゐる、それが lady であらうが女優であらうが婦人である以上男子の公

然示すべき態度に何等の變りのない事になつて
ゐる。世界の東西で斯くも婦人に對する觀念が
違ふと同時に、個人的の批評を慎む泰西の人々
の心根は我々の學ぶべき事である。英文を書か
うと心掛ける人達の心得べき事と思ふ

LXXVII

Mr. M— had the good fortune to
pass the competitive examination. I
sent him a telegram that "I am
transported with delight to receive
the news that you have passed the
entrance examination to the Third
Higher School."

M.....氏は幸に争競試験に及第したに
つき私は次ぎの電報を彼に送つた「貴兄が
幸に第三高等學校の入學試験に御及第の
報を得て欣喜の至りなり」

如何にも初心者の書きさうな英文である。文
法上別に悪い箇所はないが文字の撰定と、云ひ
廻はしに不確實な點がある。transport with
delight の transport は喜んで夢中になる事で

あつて、如何にも行々しい、とても友人が試験
に及第した位で夢中に成り難いもので、従つて
英文として誇大に失する感じがあつて、斯様の
字を用ゐると反つてブチ壊しの結果となるもの
である。又 receive the news は冗長に失して
ゐる。to hear と云へば充分にその意味を表は
す。即ち I am rejoiced (am very happy) to
hear that you have passed the entrance ex-
amination.....とすればよい。又この文の眞意
は當手紙の書き手が喜んでゐると云ふよりも寧
ろ先方に對してお祝ひを云ふのであるから
(accept my) hearty congratulations on your
success in the entrance examination.....の様
に云ふのが一層英語流の云ひ方となる

LXXVIII

In the Osaka Rice Market, the
price of rice has recently risen from
¥ 21 to ¥ 23.8 per koku. This is
reported to be the highest figure re-
corded in Japan for a few years. The
activity in the financial market and
the storm which has raged along the

south eastern part of Honshu are the causes of it.

大阪米穀取引所にては最近米價一石につき二十一圓より二十三圓八十錢に奔騰せり。此價格は我國にて、數年來嘗て見ざる最高値段なり。經濟界の活景氣及最近本州の東南地方を荒したる暴風に原因するものなり

大して巧みなことは云へないが、可なり纏つて出来てゐる英文であるが、文法的に改めるべき點もあるし又云ひ廻はしに一寸手を入れないと本物にならない。先づ第一に「數年末」を for a few years としたのは丁度邦文の「數年間」に相當する様にも見えて之れて正しい様にもあるが、これは years の後に back を附して「この最近の數年間」とする事が英語の云ひ方である。又更に通例的の云ひ方は in several years とするのである。この場合に in a few years と few を用ゐる事は英語の云ひ方でない。理由はないが習慣的に few の様に消極的の意味の語を最大級の形容詞の意味を強める此様な場合には用ゐないのである。但し第一の云ひ方即ち for a few years back の場合には a few 或は several

の何れを用ゐても差支ない。次ぎに訂正を要するのは最後の of it である。この it は明瞭に用ゐてないから、先行詞が何れの語であるか解らない。譯文の上丈けから云へば storm でも activity 其の他の字を表はすとも思へる。意味丈けの上から云つても必しも一目瞭然でない。之加文を it の様な弱い字で終るとさうも調子がまさまらない。そこで the causes of this high price of rice の様に書く事にするか、又は之れでは同じ様な文句が文の始めと終りに重複して調子が單調になつて悪いから the present advance in rice market の様に書き改める、そして最後に the causes と復數にして用ゐる事は感心しないから、之れも account for の様な云ひ方に代へ他に二三些少の點を改めて次ぎの様な訂正を得る事になる

In the Osaka Rice Exchange, the price of rice has recently risen from ¥ 21 to ¥ 23.8 per koku. This is reported to be the highest figure recorded in Japan in several years. The activity prevailing in the financial market and the storm which has just swept along the south-eastern

part of Honshu account for the present advance in the rice market.

LXXIX

The Genbudo Cave near Toyooka, in Hyogo Prefecture, one of the sights in the Sanin districts, is reported to be commencing to crack since the wet season. In view of the approaching of the collapse of the cavern, the prefectural authorities have decided to check its collapse by means of erecting reinforced concrete props; but unfortunately enough some part of the roof has already crashed onto the floor, turning the whole cave into a sea of mud. Though until the subsiding of the water the extent of the destruction will remain unknown, it is feared that the total subversion will come sooner or later.

山陰地方の名所に算へらる兵庫縣下豊岡近在の玄武洞は梅雨期以來崩壊し始め

たる旨報ぜらる、洞口の崩壊眼前に迫り
るる状態に鑑み縣當局者は鐵筋コンクリ
ートの支柱を建立して破壊を防止する
事に決定せり、然れども不幸にして屋根
の一部は既に床上に崩れ落ち全洞内を一
面の泥土に化せり。浸水の引く迄は破壊の
程度は不詳なるべきも洞の全崩壊は早晚
免れざるものと思はる

可なり達者には書いてあるが上文の儘では今
一いきま云らまところがある。些か題材が複雑し
てゐる丈けに英文も原文に釣り込まれて調子が
固くなつたものである。先づ第一に the ap-
proaching of the collapse of the cavern は如
何にも冗長である。the approaching collapse
of the cavern とすればいいのである。或は the
imminent collapse of the cavern でもよい。次
ぎに by means of は單に by とした方が簡單
である。本文中で最も拙な云ひ方は unfortu-
nately enough の云ひ方で enough を用ゐて
意味を強めんとしたのは全く本文の調子全體を
ブチ壊してゐる。一體にこんな文字を用ゐて餘
りに主觀的感ぜを強くする事は普通の叙事文に
はとらないところである。宜しく enough を省
略すべきである。次ぎに until the subsiding

of the water は正確ではあるが、さうもギコチ
ない云ひ方に聞える、寧ろ全文を Though the
extent of the destruction remains unknown
until the water has subsided とする方が
調子がよい。それから單語の使ひ方である
が、in the Sanin districts の in は of の方が
些か優れる様である、それから commencing
を更に平易な beginning と差し代へて、全體
を次ぎの様に改める

The Genbudo Cave near Toyooka, in
Hyogo Prefecture, one of the sights of the
Sanin districts, is reported to be beginning
to crack since the wet season. In view
of the approaching collapse of the cavern,
the prefectural authorities have decided to
check its collapse by erecting reinforced
concrete props; but unfortunately a part of
the roof has already crashed onto the floor,
turning the whole cave into a sea of mud.
Though the extent of the destruction re-
mains unknown until the water has subsid-
ed, it is feared that the total subversion
will come sooner or later.

LXXX

Mr. Kotaro Mochizuki, an M. P. and
the proprietor of the Liberal News
Agency, Tokyo, will sail for America,
leaving Yokohama in the middle of
October, to fully explain to the Amer-
icans what we Japanese really think
regarding the disarmament question,
for which the International Disarma-
ment Conference will be held at
Washington in October. Prior to
his trip to America, Mr. Mochizuki
is said to go to Karuizawa to ex-
change views with regard to the
disarmament problem with Mr. Ozaki.

衆議院議員自由通信社長 望月 小太郎氏
は十月華府に於て開催さるべき萬國武装
制限問題に關し日本人の意見を充分米國
人に説明するため十月中旬横濱を出帆し
米國に赴くべし、出發以前に同氏は尾崎氏
と武装制限問題に關し意見を交換すべく
輕井澤に赴くべし

大體無難に書けてゐるが一寸手を入れないと

整頓しかねる点がある、第一に to fully explain は infinitive で「目的」を表はさんとしたのであるが、これは with the object of explaining とした方が文意が明瞭になる。それから日本語では「説明」と云ふ意味を用ゐて差支へないが、英語の explain はさうもシツクリ當て嵌らない嫌ひがある。explain と云ふは、既に此問題で日本人の意志が疑はれてゐるか、批難の的となつてゐるので、その辯明をするに云ふ様な感じを與へる。これは自發的に堂々として發表するといふのが原文の眞意であるから fully setting forth before the American public と云ふ風にした方が原意が表はれる。又は acting as a spokesman for Japan とか expounding the Japanese attitude と云ふ方がよい。what we Japanese really think も冗長の嫌ひがある。又 we Japanese は如何にも個人的の云い方で叙事文としては單に Japanese として we の様な字を省く impersonal の云ひ方が優る。次ぎに exchange views with regard は後に又 with があるし又前に regarding があつて如何にも同じ様な文字が重複してゐるので耳障りになるから on the subject of の云ひ方

を用ゐて、その缺點を避けるがよい、それから which の次ぎに purpose を入れないで which は disarmament question を表はす様に解せられる。middle の前の in は不必要である。又 the international disarmament conference is to be held と云はなくも既に前で disarmament の會議である事は明瞭であるから、云ひ方を少し工夫して單調に流れる事を防ぐ必用がある。is said to go は is said to be going として未來の意味を表はす様にすべきものを間違たのである。それで以上を綜合して下の文を得ることになる

Mr. Kotaro Mochizuki, an M.P. and the proprietor of the Liberal News Agency, Tokyo, will sail for America, leaving Yokohama the middle of October, with the object of acting as a spokesman for Japan regarding the disarmament question, for which purpose an international conference is to be held at Washington in October. Prior to his trip to America, Mr. Mochizuki is said to be going to

Karuizawa to exchange views on the subject of disarmament with Mr. Ozaki.

LXXXI

Mr. Temmin Tateyama of Saitama Prefecture has newly invented a tiny winch weighing only 42 pounds, which is said to be able to manipulate packs to the weight of 828 pounds.

埼玉縣の人にて立山天民と云ふ人は僅か四十二封度の重量の巻取機を新發明せるか同機は八百二十八封度の重量の荷物を取扱ひ得るものなりとの事なり

本文で第一に耳に障るのは able である。「の能力がある」と云ふ時には capable of を用ひるのが普通であつて able は主能的の動作に多く用ゐて「...の技倆がある」といふ時に用ゐる。invented と云へば發明した事で更に newly 「新に」を加へる必要はない。若し「最近に」の意味が入りたいなら recently とする。packs は packages として、次ぎの to the weight of

は動詞の副詞句とするに調子が悪いから weighing として packages の形容句とした方がよくなる。即ち訂正文は次の様になる

Mr. Temmin Tateyama, of Saitama Prefecture, has (recently) invented a tiny winch weighing only 42 pounds, which is said to be capable of manipulating packages weighing (as much as) 828 pounds.

LXXXII

A military powder magazine in Hiroshima exploded on the afternoon of the 8th instant, turning the whole city in pell-mell. The loss is roughly estimated at 10,000,000 yen. On the following morning, a sentry on his beat perceived a column of smoke gushing out of the window of No. 9 warehouse, which, despite the effort on the part of the fire brigade, was totally destroyed. The loss is expected to be reaching 2,000,000 yen.

広島市所在陸軍火薬庫は八日午後爆発して全市を大混乱に陥れたり、その損害は約壹千萬圓と見積らる。昨朝當番の哨兵は第九番倉庫の窓より煙が噴出するを見つけたるが、消防隊の努力に構らず同建物は全焼せり、其損害二百萬圓に達する豫想なり

Pell-mell は成る程狼狽して騒ぐ事を云ふが餘り普通に用ゐない、寧ろ into confusion とした方が普通であるし又よくなる。on his beat は差支へないが on patrol の方がよい。又 perceived は found とか saw の方がよい。gushing out は coming out の方がよいが、併し之れは元作のまゝとする。次ぎに to be reaching は「……に達せんとする」と日本語では將來の意味にも解せられるが、英語では現在の事柄故に現在の云ひ方即ち said to reach と變へる。それから文の云ひ廻はし方の點で、さうも可笑いのは前の方で哨兵が perceived したと云つておいて、後で despite the effort と云つてあるが、sentry が発見した事と後半の思想に何等の連絡がされてゐない。つまり是は最初番兵が発見して消防隊に急を告げた事實と、消防隊が努力した事實と二つの事柄を一つの文章で云ひ表はさんとした處に無理が出来たのであ

る。改良した文は次の如くなる

A military powder magazine at Hiroshima exploded on the afternoon of the 8th instant, turning the whole city into confusion. The loss is roughly estimated at 10,000,000 yen. On the following morning a sentry on patrol perceived a column of smoke issuing out of the window of No. 9 warehouse, and at once sent in an alarm (and at once notified the fire brigade). However, despite the firemen's effort, the warehouse was totally destroyed. The loss is expected to reach 2,000,000 yen.

LXXXIII

Since the advent of the hot season, things left behind in the cars, according to a city tramway official, have been increasing in number, registering 9,400 during June and 10,600 during July. Among the things, there are revolvers, decorations. *haori*, burial

permits, a purse containing 300 yen,
and what not.

一市電氣局當局者の談に依れば暑氣になつて以來電車内の遺留物は増加し六月中には其數九千四百件に達し七月中には一萬六百件に及んでゐる。遺留品中には拳銃、勳章、羽織、埋葬許可證、三百圓入りの財布其他種々雑多の物がある

本例は何等文法上に缺點のない正確な文でありながら、調子が十分に整はないもの、一例に擧げた。第一に調子が悪いのは things left behind.....increasing in number の云ひ表はし方である。これは things left を主格とした爲めに調子が悪くなつたのである。殊に後半に至つて registering と云ふ字が使つてある爲めに文の調子が悪化してゐる。これは素直に..... people have been growing forgetful, and as many as 9,400 articles were left behind in the cars during June, and 10,600 in the following month. と云ふ風に改める方がよい。これは一寸理屈を付けて説明出来ない例である。單に原文には一つの文章に餘り多くの事實

を詰め込まんとした結果悪文となつただけは云へる。

次ぎに among the things の云ひ方も拙い、among these things とか among the things left (turned over to official custody) と云ふ風に云はねば一寸文意が明瞭にならない。加之次ぎに there are revolvers, decorations.....云々とあるのはまだしも a purse containing 300 yen を入れたのは極めて拙い、revolvers とか decorations と一般的に云つてゐる例の間に突然「三百圓入り」と云ふ、特種の財布の case を混ぜるので不可なつである。この財布の件丈は文を別にして a purse containing 300 yen was recently reported among these things の様に云はねばならぬ。強いて財布を他の物件と同様な文法上の格合に用ゐるとすれば among the things at present held in official custody there are revolvers.....と云ふ様に「現在遺留品として保管されてゐる品物のうちに」と云ふ様な意味を加へなければ合理的にならない。それで全文を大體次ぎの様に書き改める事になる

Since the advent of the hot season people have been growing forgetful, and

as many as 9,400 articles were left behind in the cars during June and 10600 in the following month. Among the articles at present held in official custody there are revolvers, decorations, haori, burial permits, a purse containing 300 yen, and what not.

LXXXIV

March 20 being the jubilee of the opening of Kobe port, a congratulatory entertainment was held at Okurayama Park to celebrate the occasion. Despite the rain, Lieutenant Mizuta and Mr. Hino performed startling aerial stunts several times over the city.

三月二十日は神戸開港記念日なりしを以つて當日を祝すべく小倉小公園に於て祝賀會が催された。水田中尉及び日能氏は雨天に係らず數回市の上空に於て冒險飛行を行つた

本例の難は主として單語句の撰擇の點にある。「祝賀會」の意味の congratulatory は宜しくない。この語は主として能動的の動作の場合に用ゐるものである。寧ろ唯 celebration を一字で云へば「祝賀」の意味は傳へられる。本例の場合 commemoration entertainment をするの一法である。それから既に前方の文句で明かであるから celebrate the occasion の句は不必要である。次ぎに stunt は大體餘り上品な言葉でないから正式な文章には避けた方がよい gave startling exhibitions of aerial flight 又は簡単に made startling exhibition flights をすればよい。ところが原文では several times の地置が面白くない爲め調子がよくない、これは前の flights が復敷にしてあるのを以て一度以上の飛行をした事を知らしめて置くだけでよい、或は又強いて「數度」を云ふ事を明記したいのであつたら went up several times in their aeroplanes and gave startling exhibition flights over the city の様に書く方が調子が整ふ、改良された文は下の様になる

March 20 being the jubilee of the opening of Kobe port, a commemoration entertainment was held at Okurayama

Park. Despite the rain, Lieutenant Mizuta and Mr. Hino went up several times in their aeroplanes and made startling exhibition flights over the city.

LXXXV

On April 16, the sky of Tokyo presented rather a peculiar colour overcast by the cloud of dust, which, according to the meteorological authorities, came from Mongolia. On the afternoon, the sun shone just like an incandescent lamp, but in the evening the dust was blown away by the wind and stars were seen as clearly as ever.

四月十六日東京の上空は埃土にて曇り
少々異様の色を呈したるが、氣象所々員の
談に依ればこの土砂は蒙古より來りたる
ものなり。午後に至りては太陽は白熱燈
の如き光りを呈したるが、夜になつては土
砂の雲は吹き去り星は何等曇りなき晴天
に輝くを見たり

本文は日本語法に往々現はれる不確實な云ひ
表し方を充分の注意をしないで其儘英文に譯し
た爲め悪い結果を得たのである。其點は shone
just like an incandescent lamp である。邦
語では「白熱燈の如く輝いた」で左程變んにも
聞えないが英文としては此の比喩に不明瞭な點
がある事が直ちに感じられる。白熱燈だけでは
白熱燈の様に赫々こ輝いたこも解せられる。必
ずしも白熱燈の様な光線で輝くこは思はさな
い、之れはさうしても the sun shone with a
light suggestive of the incandescent lamp
こ云つた風に工夫して充分に云ひ表はす必要が
ある

次に單語句に就いて云ふこ rather a
peculiar colour の rather は時文體には餘り用
ゐない字故に省いた方がよい、それから over-
cast は sky の形容であるから前に comma を
入れておく方が文意が明瞭になる。the cloud
of dust は a cloud こか clouds こしなければ
文法上に間違ひである。the cloud of dust こ
云へば日頃から常に砂塵の曇りが空にかゝつて
ゐる意味になる

LXXXVI

The letters and cards received by and despatched from the Osaka Central Post-Office during June totalled 7,963,400, the figure in July jumping up as high as 9,432,221, and still the number is increasing. With the object of meeting augmentation, the Post-Office has purchased 30 up-to-date American side-cars.

大阪中央郵便局にて取扱ひの郵便物は六月には七百九十六萬三千四百通に及び七月にはその數一躰九百四十三萬二千二百二十一通に達し尙ま増加しつゝあり。この増加に鑑みて郵便局は三十臺の新式の米國製サイドカーを購入せり

「増加する」の意味で jump を用ゐるのは少い分量から大きな分量へ飛び上るを云ふ比喩的の云ひ方である。併し up を用ゐるに調子が外れて俗になるし、又次ぎに as high as を云ふ句で jump の程度も明かに云つてあるから同じ事を繰り返へす事となつて拙である。up を省けばよい。meeting the augmentation に the

があるから前に述べた郵便物の増加を云ふことは解るが併し余り明瞭でない。寧ろ this augmentation in the mail (post) service を明かに書いた方がよい

LXXXVII

The curtailment of the employes of the Kuhara Trading Company, Osaka, was announced on the 11th instant, discharging approximately seventy.

大阪の久原商事株式会社各員の社員減首は本月十一日に發表せられたるか七十名解職されたり

第一に the curtailment of the employes をするを一般に了解されてゐるのか或は既に話題としたといふ様な意味になるから不可ない。a reduction in the employes をすればよいのである。次ぎに discharging の用法がいけない。原文の儘で云ふに分詞である discharging は此の文の主語である curtailment の主能的動作を表はす事になるので正確でない。即ち茲ではさうしても分詞を用ゐることは出来ないから de-

pendent clause の形に改めることにしなければならぬ、大体次ぎの様に改めればよい

A reduction in the employes of the Kuhara Trading Company, Osaka, was announced on the 11th instant, when approximately seventy were discharged.

LXXXVIII

A report from Shimonoseki states that more than fifty leeches dashed out of a hydrant in the city some time ago. Despite full investigation, nothing proved to be wrong with the water pipes.

下關よりの報道に依れば先日同市にては五十匹の蛭水道口より飛び出したり。充分の調査の結果水管には何等不都合の事なき事確められたり

邦文では「蛭が飛び出した」を云つても別に異様に聞えないが英文で dashed out としては些かつや消しである。主能的に飛び出したので

なく水勢に依つて勢よく出でて来たのである、それに後部で hydrant を云つてあるから水道口から水の流出に依り出たもの故「飛び出す」事は云はないでも解つてゐる。come out をした方がいくら善いか知れない。次ぎに nothing proved to be wrong with the water-pipes は見方に依つては随分滑稽に聞へる。既に蛭が五十匹も飛び出す丈けで水道に大に悪い點があるのであるから、その事實のあるに係らず nothing wrong を云ふ事は變にも聞へる。寧ろ nothing proved to be wrong with the condition of the water-pipes しか no defect was found in the condition of the pipes を云ふ方が無難である。又 full investigation は despite a full investigation をした方がよい。それで全文は次の様になる

A report from Shimonoseki states that more than fifty leeches came out of a hydrant in that city some time ago. Despite a full investigation no defect was discovered in the condition of the water-pipes.

LXXXIX

The All Canadian Star Nine arrived in Yokohama on the 22nd inst. on the *Alabama*. The visiting players were welcomed at the wharf by the yells of the Meiji University boys.

加奈太全國撰出野球團は本月二十二日アラバマ丸にて横濱に到着した、到來の野球團は早頭に於て明治大學生のエルの歓迎を受けたり

此文で拙な箇所は.....were welcomed at the wharf by the yells of.....の welcomed by the yells の書き方である。理窟から云へば「...のエルで歓迎された」を云つても宜いようなものであるが、然し之れは英文として、さうも調子が悪い、一見少し冗漫の云ひ方の様ではあるが welcomed at the wharf by Meiji University boys who gave them yells 或は who greeted them with yells を云ふ風に改めなければならぬ。又 all Canadian は all Canada として「加奈太全國」を云ふ意味を表はす様にした方が適確である。Canadian をすれば「加奈太國に屬

する」を「所屬」を「加奈太人の」を云ふ意味を表はして、「全加奈太」を云ふ意味にシツクリ當て嵌らない。the Meiji University boys に the を附しては明治大學生全体が總出をして歓迎した様に解されるから、之れは省略した方がよい

The all Canada Star Nine arrived in Yokohama on the 22nd inst. on the *Alabama*. The visiting players were welcomed at the wharf by Meiji University boys who greeted them with yells.

XC

M. Emile Heck, Professor of French Literature at the Literary Department of the Tokyo Imperial University, has recently resigned his post, for which he served for more than 30 years.

東京帝國大學文科大學の佛蘭西文學教授エミール、ヘック氏は最近辭職せり、同氏はその職にある事三十餘年に及べり

此の文で改良を要するのは for which の箇所である。筆者の心持ちは post を一種の duty と云ふ様な感じを取扱つて「その職務の爲めに」としたのであるが、英文では post は「地位」即ち position と云ふ風の感じを取扱はれるから、場所を表はす関係代名詞 where を用るなければならぬ。he served は「今日迄に繼續して奉職してゐる」と云ふ意味であるから現在完了の形を用ゐて has served とする必要がある

XCI

Lieutenant Mizuta left the Shibaura reclaimed ground at 1.30 p. m. on the 3rd instant for Osaka by aeroplane carrying cinematograph films showing the Crown Prince's movements in Yokohama and Tokyo, arriving at the destination about 4.

水田中尉は皇太子殿下の東京及横濱御到着の様を寫した活動寫眞フィルムを搭載して三日午後一時半芝浦埋立地を出發せるが、四時目的地に到着せり

文法上缺點と云ふ程のものはないが、構文の上に明確を缺く點があるので、文章にツツがあ

る。arriving at the destination は筆者の考へでは Lieutenant Mizuta の動作の left に繼ぐ動作を表はす分詞句の用法としたのである事は察せられるが、然し上文の様にすると arriving 以下の文は movement を形容する様に解せられる。併し「飛行中尉が目的地に到着した」と云ふのが眞意であるから此の分詞句の位置を変更する必要がある。それかと云つても別に一寸これ丈けのものを挿入する場所がないから、これは獨立の一文に書き改めるのが最も便利であるし又最良の方法である。即ち Yokohama and Tokyo で前の文を終へて、その次ぎに the aviator arrived at his destination about 4 とすればよい。序であるが at the destination は at his destination とした方がよい

XCII

The motion pictures illustrating the Crown Prince's tour in European countries and his arrival at Yokohama and Tokyo on that morning were shown on the evening of the 3rd inst., in front of the Yasukuni Shrine at Kudan.

本月三日夜九段靖國神社の前に於て皇太子殿下の歐洲御旅行及同日横濱、東京御到着の状況を報する活動寫眞を映寫せり

上文に於ては on that morning は were shown と同日の朝の出来事である意味を表はす爲「當日朝」「その日の朝」と云ふ意味で用られたのであるが、此文を読み下すに on that morning が最初に書かれてゐる爲め文の最後迄讀まないに何日の朝の事であるか解せない。斯んな構文の順序は論理的でもない。之れを改めるには on that morning と後の the evening of the 3rd inst. を入れ換へればよい、即ち on that morning の所へ the morning of 3rd inst. として、後の場合に on that evening とするのである。但し on that evening は the same evening とした方がよいから、全体の文を下の様々に訂正するこゝになる

The motion pictures illustrating the Crown Prince's tour in European countries and his arrival at Yokohama and Tokyo on the morning of the 3rd inst. were shown the same evening in front of the Yasukuni Shrine at Kudan.

注意。—Illustrating は圖で説明する意味であるから斯様な場合には寧ろ showing の方を用ゐる方が宜い。上の文では之れを用ゐるとすると後の were shown の shown と重複して耳障りが悪いから之れを were exhibited と變更すればよい

XCLII

Hundreds and thousands of the citizens welcomed the Crown Prince bursting into roars of cheering lining up along the route, His Imperial Highness getting to the Takanawa Palace at noon.

皇太子殿下を御歓迎する數百、數千に及ぶ市民が御通路の沿道の兩側に並び萬歳を叫ぶ歡呼の裡に殿下は正午高輪離宮に御到着に相成りたり

此の文章には大分訂正を必要とする箇所がある。第一に hundreds and thousands は口調が悪い、英文で普通に用ゐない云ひ方である。hundreds of thousands ならば宜いが、只だそれ丈では意味が變つてくるし又余り多大の意味に化するので誇大に失する嫌いがある。之は當時の實況から判斷して hundreds of citizens と

が thousands of citizens とした方がよい。そして the citizens の the を用ゐるゝ市民悉くを云ふ意味になるから、之れを省いた方が合理的になる。序だが此様な場合に citizens を云ふ字を用ゐるのは些か亂用の氣味がある。日本語で所謂「市民」は英語の citizen 程の明確な意味に響かない、英語の citizen は公民權を有する人民であるから、日本語の「市民」に常に之れを當てる事は亂用を云はねばならぬ

次ぎに bursting into roars of cheering は日本語 流を忠實に譯したものだが burst into roars の様な文句は本例の様な場合に嵌らない感じがする。余りに行々しく悪くさく動作を云ひ表はす感がある。假に突然に聲をワット出したを云ふ時「突然」を云ふ意味に力を入れる場合であつたら burst into もよいが、本例などは叫聲を發した動作を叙述するのが目的でないから、適所に適語を用ゐたは云ひ難い。單に heartily cheered をか welcomed with hearty cheers とすればよい

Lining up along the route は位置が悪い爲めに調子が悪くなつてゐる。これはそれが形容する citizens の直ぐ後に置がなければならぬ。

最後に His Imperial Highness 以下は繼續

的動作を表はす分詞句の用法であるが、斯様に一つの丈に澤山の事柄を詰め込もうとするゝ勢ひ文章に無理が出来てくるし、調子も悪くなる。そんな場合は大抵文を二つに分けて獨立した sentences にする事が最良の方策である。本例の場合でも His Imperial Highness got to... at noon とするのである。序であるが此處では His Imperial Highness を云ふのは些かクドク感じるから單に the Prince をか或は He とした方がよい。それから get to は如何にも「...に達す」の意味に用ゐられるが俗な調子であるから arrive に代へる方がよい。それで以上を綜合するゝ下の文を得る事になる

Thousands of people, lining up along the route, welcomed the Crown Prince with hearty cheers. The Prince arrived at the Takanawa Palace at noon.

或は構文を少し變更して次ぎの様にしてもよい

(1) Receiving hearty cheers from thousands of people lining along the route, the Crown Prince made his way to the Takanawa Palace where he arrived at noon.

(2) Thousands of people who had come

out to welcome the Crown Prince lined along the route and heartily cheered him. The Prince arrived at the Takanawa Palace at noon.

(3) Thousands of people lined along the route and welcomed the Crown Prince with hearty cheers as he proceeded to the Takanawa Palace, where he arrived toward (at) noon.

注意。一上記三例中第一例の場合 arrived at とすれば cheers を receive したのは高輪離宮に arrived 即ち御到着されし際の状況の形容になる。他の沿道の事は云はない事になつて原意に副はなくなるから、之れは例に示した様に made his way to 「……に進んだ」として arrived した時間を表はす條は別に關係句で云ふ様にならね

XCIV

A rumor in circulation states that Mrs. Margaret Sanger of America, who is famous for her birth control, will come to Japan in November this year, spending about three months here giving a series of lectures at

universities and ladies' societies.

市中の噂に據れば産兒制限にて有名な米國のマーガレット、サンガー夫人は本年の十一月に日本に來訪し本邦に於て大學及婦人協會等にて講演をなし約三ヶ月滞在するだらうと

本例では言葉の使ひ方に當を得なかつた爲めに筆者の思ひ懸けない結果こなつてゐる。who is famous for her birth control は「産兒制限で有名な人」を云ふ意味で書かれたものであるのは察するに困難でないが、斯く famous for her birth control を書くに「同夫人が産兒制限を行ふので有名」を云ふ意味になつて、サンガー夫人の一身上の秘密に迄も立入つた様な事を云ふ事になる。これは famous for her birth control doctrine をか famous as an advocate of birth control (産兒制限の主張者として有名な) を云ふ様に書き直せばこの莫迦々々しい誤謬も避けられる

次ぎに spending 以下 here 迄の分詞句の調子が悪いのは未來の動作を表はす will come に對して繼續的動作を表はす分詞を用ゐる爲であ

る。本例を其儘讀むに spend しながら「やつて来る」即ち spending は will come の副詞として用ゐられる如く感じられる。これは原文通り來訪即ち come する事と spend する事の二つの區別された動作を表はすにすれば、不定法を用ゐ To come としなければならぬ

A rumor in circulation says that Mrs. Margaret Sanger, of America, who is famous as an advocate of birth control, will come to Japan in November this year to spend about three months here, giving a series of lectures at universities and ladies societies.

XCV

The wedding of Viscount Haruhiko Suematsu and Miss Shigako Sasaki, daughter of Marquis Yukitaka Sasaki was celebrated on March 8 in the presence of the Grand Shrine at Hi-biya.

末松春彦子爵と佐々木行高侯爵の令嬢シガ子嬢との結婚式は三月八日日比谷大神宮に於て舉行されたり

「結婚式が舉行された」と云ふ日本語を英譯して The wedding was celebrated とすることは日本語本位から判斷するに別に悪くはないのであるが、英語では The marriage of.....and... took place とか beautiful wedding was seen at—when the marriage of.....took place と云ふのが普通である。一つは習慣からでもあるが大體 wedding は結婚の式と云ふ意味の字であるので其處に日本語から判じて相違の點がある。wedding は特に祝賀する意味の外には普通に celebrate するに云はないのは英語國民の感念であるから注意せねばならぬ。Viscount—and Miss—were united in marriage と云ふのも一方である

次ぎに in (the) presence of は「の面前で」と云ふ意味であるから in the presence of the Grand Shrine は大神宮の御本尊が御出張にでもなつて結婚式に参加でもした様で可笑しい。單に at とすればよい。そうすると on March 8 は最後に移す方がよい。それで次の様な文を得る事になる

The marriage of Viscount Haruhiko Suematsu and Miss Shigako Sasaki, daughter of Marquis Y. Sasaki, took place at the Daijingu at Hibiya on March 8.

XCVI

The steamer F—was submerged on March 5 on running on a sunken rock while she was sailing off the coast of Swatow. Out of the passengers and crew, only 66 were rescued by British and Japanese ships.

汽船 F 一號は三月五日仙頭沖を航行中暗礁に乗り上げ沈没せり。乗客中日英の汽船に依り救助されたる者は僅に六十六名に過ぎず

「沈没した」の譯語として was submerged を用ゐたのは當を得てゐない。submerge は水の中へ浸して没せしめる事である。「沈没した」は簡単に was sunk とする方がどれだけ宜いか解らない。on running on a sunken rock は on が重複するので耳障りになるのみならず

running を用ゐるよりも going とか striking とした方がよい。次ぎに sunken rock と云ふは人爲的に沈めた岩石の様にも聞える。寧ろこれこそ submerged 「水に隠れた岩」を用ゐてもよい場合である。然し後に off the coast とあるから、大洋中に水上に突出した岩もない事は常識で考へ付くから單に rock とすればよい

XCVII

The reading public of Japan are now running after translations of Occidental novels, while essays on social problems are on the wane. It is pleasing to note that musical books began to sell pretty well all over the country.

日本の讀書界は最近泰西の小説の翻譯物を歡迎する様になつたが社界問題に関する論説物は下火である。全國を通じて音樂に関する書籍が可なり宜く賣れる様に成つたのは慶賀すべき事である

「求める」意味で run after を用ゐる事は口語調ならば差支ないが、本例の様な場合に用ゐる

さ俗に流れる。welcome さか show an increasing interest in さか favor さ云ふ様な字で表はす方がよい。It is pleasing to note の pleasing は悪いさ云ふ程でもないが「嬉しがらす」さ云ふ意味の此字を用ゐるよりも「満足に感ずる」の意味の gratifying を用ゐる方が英語の文章体さして普通である。次ぎに pretty well の pretty は「可なり」の意味で用ゐたものであらうが、此意味に pretty を用ゐるのは余り善い用法さされてゐない、俗に傾くものである。本例では全然取去つてよい。強て「可なり」に當る字を用ゐたいのならば fairly を用ゐるがよい。began は has begun さして現在に及んで繼續してゐる意味を表はした方がよい

最後に musical books の musical は「音樂に關する」の意味で用ゐたものであらうが、此字は概して「音樂的の」「美音の」「音樂的に調子の好い」を云つた風の意味に用ゐるのが普通で「音樂に關する」さ云ふ意味の時は music を用ゐる方がよい。只だ此場合 music books さする時は樂譜さ誤解されるから books on music さすれば無難である。訂正文は下の様になる

The reading public of Japan are now

showing increasing favor for translations of Occidental novels, while essays on social problems are on the wane. It is gratifying to note that books on music have begun to sell well all over the country.

XCVIII

Mr. Kiyoji Ikuta, of Waseda University, and Mr. Rinjiro Deguchi, of Meiji University, will leave Yokohama by the Korea on March 18 for America, where those two young Marathon racers will startle Americans by running across the continent.

早稻田大學生生田清治及明治大學生出口林次郎の兩氏は三月十八日横濱出帆のコレア丸にて米國に向つて出發すべし。此マラソン走者は米國大陸横斷を決行して米國人を驚かせしめん計畫の由

文字の使い方丈の點から云へば those two young—の those を these さ改める事以外に

は本例には缺點はない。併し英語の合理的云ひ方に充分注意しないで日本文の漠然たる云ひ方を其儘譯出した結果缺點が出来てゐる。それは will startle Americans の will startle である。邦語から考へるに單純に will startle と云つても別に異様に思えないが、論理的の英語ではそうは行かない。其理由は此二名が米國大陸を横斷したからと云つて米國人が驚くか否やそれは未知の事柄で一向不明であるから筆者が斷定的に will startle 「驚かすことになつて居る」と云ふ事は出来ない。will startle を邦語に譯出してみるに「驚かすであらう」となるので一見無難の様であるが、「.....であらう」と云ふ言葉が不明瞭な言葉で「.....かも知れない」の意味にも解し得るので本例の様な間違も起り易いと思はれる。併し英語で will startle と云へば未來の動作を表はす用法丈けに「當然彼等は.....をする」と云ふ感じが含まれてゐるのであるから、此點に思到すれば本例の様な間違には陥らない事になると思ふ

それで本例の訂正に立戻つて、これは propose to startle (驚かす考をしてゐる) と云ふ風に改める。次ぎに startle は「ギョツトさす」驚し方で此場合には surprise の方がよい。そ

して propose to surprise とすることになるが其場合には propose to give a surprise とする方が調子がよい。即ち下半は次ぎの様に改めることになる

.....where these two Marathon runners propose to give the Americans a surprise by running across the Continent.

XCIX

The rate of increase of Japanese is superior to that of others. Since 1910 an increase of 25,599 is observed on the part of the Japanese, and a decrease of 2,019 on the part of the natives.

日本人の増加率は他の率よりも優れてゐる。一九一〇年以降日本人間には二萬五千五百九十九名の増加を示せるが土人間には二千十九名の減少となり居れり

第一に訂正を要するのは superior である。此字は品質の優るかか力量の優るか云ふ場合に用ゐられる字で本例の rate の優ると云ふ様な

場合には當らない。rate の優るは rate is greater と云はねばならぬ。或は in greater ratio (率に於て優る)と云ふ様にするのもよい。次ぎに終りの方で on the part of が重複するのは聊か耳障りであるから最初の同句を省いて 25,599 Japanese とすれば文の調子が引締つてくる

The rate of increase among the Japanese is in greater ratio than that of others. Since 1910, an increase of 25,599 Japanese is observed, and a decrease of 2,018 on the part of the natives.

C

Chrysanthemums and maples are met with at almost every spot within and without this Kyoto. The gorgeous petals of the chrysanthemums and the scarlet foliage of the maples attract daily thousands of people.

菊花及紅葉は此京都市の内外殆んど到る處にある。菊の爛漫たる花、楓の紅葉は日々數千の見物と呼ぶ

大体に於ては佳作と云ふべき出来の文ではあるが、今一步と云ふ點がある。……are met with は are found とする方が普通の云ひ方である。met with は「偶然にブツツかる、經驗する」と云つた風の意味合の場合に用ゐる。寧ろ met with よりも單に met とする方がよい。次ぎは at every spot は日本語風に近い云ひ方の様であるが、これは everywhere と云ふ簡単な字に換へる方がよい。within and without this Kyoto は些か苦しさうで、苦心の案出になるものであらうが調子が悪い。これは寧ろ引き伸ばして in the city and also without the city of Kyoto とするのがよい。

Petals は花瓣である。「花」が人を呼ぶ事を云ひ得るならば「花瓣」が人を呼ぶと云ふ事も云ひ得ない理窟はないと云へばそれ迄であるが、「花」の場合は常套的である爲め人の頭にも異様に響かないが、「花瓣」となるに耳新し過ぎる感じがあるだけに幾分誇張的の調子の感がある。本例の如き the gorgeous chrysanthemum flowers 或は The gorgeous array (display) of chrysanthemums とした方がよい。全文は下の様に改める事になる

Chrysanthemums and maples are found

nearly everywhere in the city and also without the city of Kyoto. The gorgeous array of the chrysanthemum flowers and the scarlet foliage of the maples attract daily thousands of people.

CI

On the 24th Yamaguchi had an important lecture-meeting which was held at the Yamaguchi Theatre. The object of the meeting was to give warning as to the preparation after the war to the people.

二十四日山口に於ては重要な講演會を同町山口座に於て催した。その講演會の目的は戦後の準備に付き警告を一般公衆に與へる爲であつた

此文で訂正を要するのは give warning である。邦語では警告を與へるこ云ふ事が左程深くない意味に用ゐられるが英語で warning を與へるこ云ふこ何か焦眉の危険でもあつて、それに対する警報を發する様に聞へる。邦語の警告

は左程意味が深くないから、それを英語の warning で譯する事は適當でない。寧ろ簡単に the object of the meeting was to give the people talks on the after-war preparations こそすれ自然警告の要ある點は警告じみた事も話された事が了解されるから、それで充分であらう

CII

The cause of this frontal collision is said to have been caused through the neglect of the up-train engineer.

此の正面衝突の原因は上り列車機關士の怠慢によりたものこ云はる

列車の正面衝突は frontal collision (of trains) であるには違ひないが、これは如何にもクドイ感じがある。列車が衝突するのは大抵正面でやる。正面の時は單に collision として異例の衝突の場合を別に詳細に書けばよいこ云つて宜い位のものである。又既に如何様な工合に列車が衝突したかを述べてあるこすれば、殊更に frontal しか rear (後部の) しかを繰返

して云ふ必要はない

最初に the cause を云つて又後で to have been caused をするの重複である。單に to have been をすればよい。次に the neglect of the up-train engineer は「上り列車の機関士の怠慢」の意味を譯したものであるが、英文で neglect of the—engineer をしたのでは「engineer を忘れた」も「engineer が怠けてゐた」事にも解せられる。neglect した動作の働き手を表はすのは on the part of を用ゐる必要がある。即ち下の様に改める

The cause of the collision is said to have been through neglect on the part of the up-train engineer.

CIII

Being rather advanced in age, however healthy I may be, I am adjusting in great haste those manuscripts which are fruit of my twenty-five years' investigation. Should I die, they would be thrown into the waste-paper basket.

○ 假令健康は云ふものゝ私も可なり年をまつてゐるから私の二十五年間の研究の結果であるこの原稿を大急ぎで整理してゐます。萬一死ぬる様な事があれば紙屑籠に投げ込まれますからネ

本例も非論理的な日本語を其儘英語に譯出した爲に英文としては矛盾した結果となつてゐる。それは Should I die, they would be thrown—の條である。話す人の意味は原稿を整理して置かない、死ぬる様な場合には紙屑籠に投げ込まれるを云ふのである。所が英文では「萬一死ぬるを紙屑籠へ投入される」となつてゐる。この英文は「整理しておかないで萬一死ぬるを紙屑籠へ投込まれる」を云ふ意味に訂正しなければならぬ。それには otherwise の一字を would の次へ追加すればよいのである。序であるが原稿の整理をいふのは adjusting manuscripts をするよりも arranging manuscripts した方がよい

CIV

Whenever I learn the terrible news of a snow-storm in that locality I can

not help thanking for the mercy of Providence.

私は其地方に雪嵐のあつた恐ろしい報道を聞く度に天の慈悲を感謝せざるを得ない

本例の文句の訂正は cannot help thanking の箇所である。これは間違ひ云ふわけではないが普通の英語の云ひ方にはなつてゐない。cannot help being thankful としなければならぬ。要するにこれは英語國民の感じが我々日本人のそれと異なる點がある爲めに、日本語法から考へ出して正確と思ふ事も必ずしも英語に當て嵌らない事を證するものである

それから本例に言葉使ひの正確でない爲めに筆者の考へもつかない事を云ふ様に書かれてゐる點がある。それは「其地方に雪の嵐があることを聞く度に天命の有難さを感謝する」と云ふと其地方に嵐のある事が天のお情けで感恩の理由でゞもあるかの様に聞へる。原意は云ふ迄もなく「其の地方に自分が生れてゐない事を感謝する」と云ふのであるから此文の終りに for not being there とか which spared me from the hardships of life in those places と云ふ様

な文句を添へた方がよい

CV

The wind being rather strong at the time, the flames spread out quickly and the important buildings were almost burned down.

折しも風強かりし爲め火焰は迅速に擴がり主要の建物は殆んど焼失されたり

「擴がつた」の意味で spread out を用ゐるのは場合によつてはよいが、out を併用するのは包んである物等がさらけ出される意味の感じを傳へる時に用ゐるので火燃の場合などには一寸當りかねる。寧ろ out を省いて單に spread とする方が好い。「主要な」の意味で important を用ゐる場合は尠くないが建築物等の場合普通 principal とした方がよい

CVI

What the Russian commander of the army recently spoke to an Amer-

ican war correspondent is worth giving attention to.

露國司令官が最近に一米國從軍記者に語りたるところは注意に値す

「語る」「話して聞かす」を云ふ意味の時は told を云ふのがよい。speak は話す動作其者を云ふので speak to は「話しかける」の意味に用ゐるのが普通である。is worth giving attention to は文法上正確だが、如何にも拙な廻りくさひ云ひ方である。それよりも is worthy of attention をか deserves (our) attention, deserving of attention 或は notable を云つた方が簡潔で且つ調子がズツトよい

CVII

The Crown Prince will leave for Hikone in order to witness the grand maneuvers. His hotel has been decided to be Count Ii's villa.

皇太子殿下には大演習御見物の爲め彦根へ向け御出發になるべし。殿下の御宿は伊井伯の別荘に決定せり

「殿下のお宿」の「宿」を字義通りに hotel を譯出したのは英語として穩かでない。英語では hotel を云へば「宿」でなく「宿屋」である。從而伊井伯の別荘は hotel であり得ない事は明かである。his hotel を his stopping place と改めればよい。或は he will make his home at Count Ii's villa と云ふ風にしてもよい。又本例の decided の用法は正確でない。hotel has been decided と云ふ事は論理でない。「……と決定した」と云ふ意味の時には decided upon としなければ decide が自動詞たる關係上意味が纏らない。直接目的格を取る他動詞と區別して考へねばならぬ。それで His stopping place has been decided upon to be Count Ii's villa となる

CVIII

So when I have such a time I turn instinctively to the sea or water, and sing this song by Sir John Lubbock.

さればそんな場合には私は直覺的に海もか河に思ひ馳せて、ジョン・ラボック卿の此歌を吟ずる

此の文章には別に誤りはないが when I have such a time は簡単に at such a time と云へばグット調子が簡潔になつて改善される。それから「思を.....に向ける」「思索が.....に馳せる」は矢張り my mind (thought) turns to—とし方がよい。I turn とすると身體が其方に歩み行く様に聞へる

CIX

The preface of a book is scarcely ever read ; so, I want to make this one as brief as possible.

書物の序文は殆んぞ稀にしか讀まれな
いものである。夫故私はこれを出来る丈
け簡単にせうと思ふ

Scarcely ever は文字を一字づゝ吟味して考へると正確の様に思はれるが、これは廻りくさい云ひ方であるのみならず、普通に云はない。正面から seldom とか rarely とやつてのける方がズツトよい。make this の this は preface を表すものであることは云ふ迄もないが、それにしても單に this と云ふよりも this one と

する方が文意が明確になつてよい

CX

The two chums shook hands heartily, T—making the promise. They still talked on, and whenever their conversation drifted back to T—'s departure, they became less in words.

T—がその事を約束して二人の仲宜しは互に手を強く握り合つた。彼等二人は尚語り續けた、そして彼等の對話がまたしても T—の出發の事になるご二人は次第に言葉が少くなつた

和文から判断すると and whenever—と and で結んでいつて一向差支へない様だが、茲に「語り續けた」と云つて、其の後に「言葉が少くなつた」と云ふのであるから、反對的の事實を對照する事になるから、これは矢張り and でなく but としなければならぬ。drifted back to T—'s departure とあるが T—'s departure と云へば既に T—が出發してしまつた事になる。處が文意は T—がこれから出發せんとしてゐる事を云つたのであるから、departure にその性質を

何かが! 21年?

長い文章でもトリスニ流シが、はな美を考の少しあふ

表はず形容詞を附せねばならぬ。例へば直ぐこれから出發することになつてゐるとすれば imminent departure. 若し大抵出發をする事となりさうな場合だと probable departure と云ふ様に書かねばならぬ

次に they became less in words は文意から判断すると間違つてはいないが少し拙であるし廻りくごい感がある。これは their words became fewer とまごもから云ひ表はした方が遙に改善される。それで全文を次の如く改める

The two chums shook hands heartily, T— making the promise. They still talked on, but whenever their conversation drifted back to T—'s imminent departure, their words became fewer.

THE END

發行所

複製 不許

正價ナ未

タイヤムバン 學生號出版所

東京市麴町區内幸町一丁目四番地

齊藤千吉

東京市芝區新錢座町拾番地

秋本宗市

東京市麴町區内幸町一丁目四番地

馬場恒吾

岩堂全智

定價金五錢

英作文の訂正と其研究

大正十二年四月七日 初版印刷
大正十二年四月十五日 初版發行

馬場恒吾著 岩堂全智著

實際の爲に書き下す本が其目的が解らん

馬場恒吾

何がい！ 21年い？

長い文章が
読めなくて
苦い感じが
する。少し
短くして
ほしい。

表はず形容詞を附せねばならぬ。例へば直ぐこれから出發することになつてゐるとすれば imminent departure. 若し大抵出發をする事となりさうな場合だと probable departure と云ふ様に書かねばならぬ

次に they became less in words は文意から判断すると間違つてはいないが少し拙であるし廻りくさい感がある。これは their words became fewer とまごもから云ひ表はした方が遙に改善される。それで全文を次の如く改める

The two chums shook hands heartily, T— making the promise. They still talked on, but whenever their conversation drifted back to T—'s imminent departure, their words became fewer.

THE END

英作文の訂正と其研究

大正十二年四月七日
大正十二年四月十四日
大正十二年四月二十一日

馬場恒吾

岩堂全智

著者

馬場恒吾

岩堂全智

著者

東京市麴町區内幸町一丁目四番地

秋本宗市

著者

東京市芝區新錢座町拾番地

齊藤千吉

著者

東京市麴町區内幸町一丁目四番地

學生號出版所

東京市麴町區内幸町一丁目四番地

發行所

不許	複製
----	----

正價十元

印刷者

タイヤムパン

東京市麴町區内幸町一丁目四番地

シヤウラ見タイ

著者

定價金五錢

馬場恒吾

ジヤパン 學生號出版所圖書目錄

著者	書名	定價	著者	書名	定價
森正俊	會話英語の基礎	壹圓八拾錢	大藏省編纂	英和 新輸入稅表	四圓五拾錢
森正俊	時事英作文講義	壹圓六拾錢	外務省編纂	支那關稅定率表	貳圓五拾錢
馬場恒吾	英和 キップリングの 對譯 短篇小說	四拾五錢	岩堂全智	小學讀本英譯 卷二	各六拾五錢
宮森麻太郎	英國 腕 社會劇	壹圓四錢	岩堂全智	和文 浮世籠	壹圓四錢
入田末男	漢英 論語講義	五拾四錢	岩堂全智	和英 大日本憲法	參拾五錢
岩堂全智	英語 口八丁	壹圓參拾錢	岩堂全智	中英 大日本憲法	參拾五錢
岩堂全智	英文 手八丁	壹圓四拾錢	岩堂全智	中英 大日本憲法	參拾五錢
岩堂全智	英文 牧野トム	貳圓八拾錢	西谷撫石	英文 笑話集アハハ	六拾四錢

電話座三六七八

會話ABC

新時代が生める獨創的新研究法公開せらる!!
 彗星の如く突如として出現せるABC研究録!!! 天才
 英學者が十年來苦心の結果完結せる新講義録!!! 最も
 短期間に於いて確實に一般的基礎英語を修得せしめ、
 英米人に接しても一通りの用を辯じ得る活用力を養成
 せしむ!!!

會長 長頭 本元 貞
 編輯主任 岩堂 全智
内容見本 郵券二錢封入して
無代進呈 即時請求せられよ

▼第一期ABCより手を執るが如く懇切に指導す。親切にして巧妙な
 る講義振りは如何なる初步の人々も樂々と勉強が出来驚く程實力が
 つく。
 ▼第二期リーダー二、三程度より始め第一期よりの進級者にも新入會者
 にも好適にして一般英語の概要なる智識を供給す。確實なる英語の基礎
 力を養成せんとする者に最も適す。

東日 比谷公園前 京 社ドルラへ

323
489

終